

MISOKA FUMIZUKI

◇ 文月晦日 ◇

Circle ruki-EXISS Presents

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

FWF



T
W
C



「さあ楽しませてもらうよお嬢さん」
「オイ、肉便器 俺の顔の上に馬乗りになれや」

「はい…」
「こらこら、そんな乱暴なしゃべり方するんじゃない」

今日の相手は政治家とその息子たち。
寝室に呼ばれると何の説明もなくカプセル状の薬を飲まされる。
『どうせ媚薬か何かだろう、そんなモノ飲ませなくても私は…』
何の疑いも無く薬を飲む。特に身体に変化は無い。
そうこうしている内に男たちの行為は始まった。

スカーレットの尻にハマり洗脳処理された私は、
兵器開発資金調達用の道具として
金持ち相手に陵辱される日々を送っていた。

制限なしの接待はありとあらゆる陵辱を伴い
洗脳によって男たちを喜ばせる事しか出来ない身体は
僅かに残された理性を日に日に衰えさせていた。



「やっ ちよつと待って いま刺激しちゃう…
あっ やん はあああああああ♡」

「ふひひっ 洗脳されても乙女心が
邪魔して肝心な事は言えねえってか？」
「言つたところでトイレには行かせて
やれないゾ」

「我々親子は美しい女声が醜く脱糞する
姿をみるのが堪らなく好物でな」

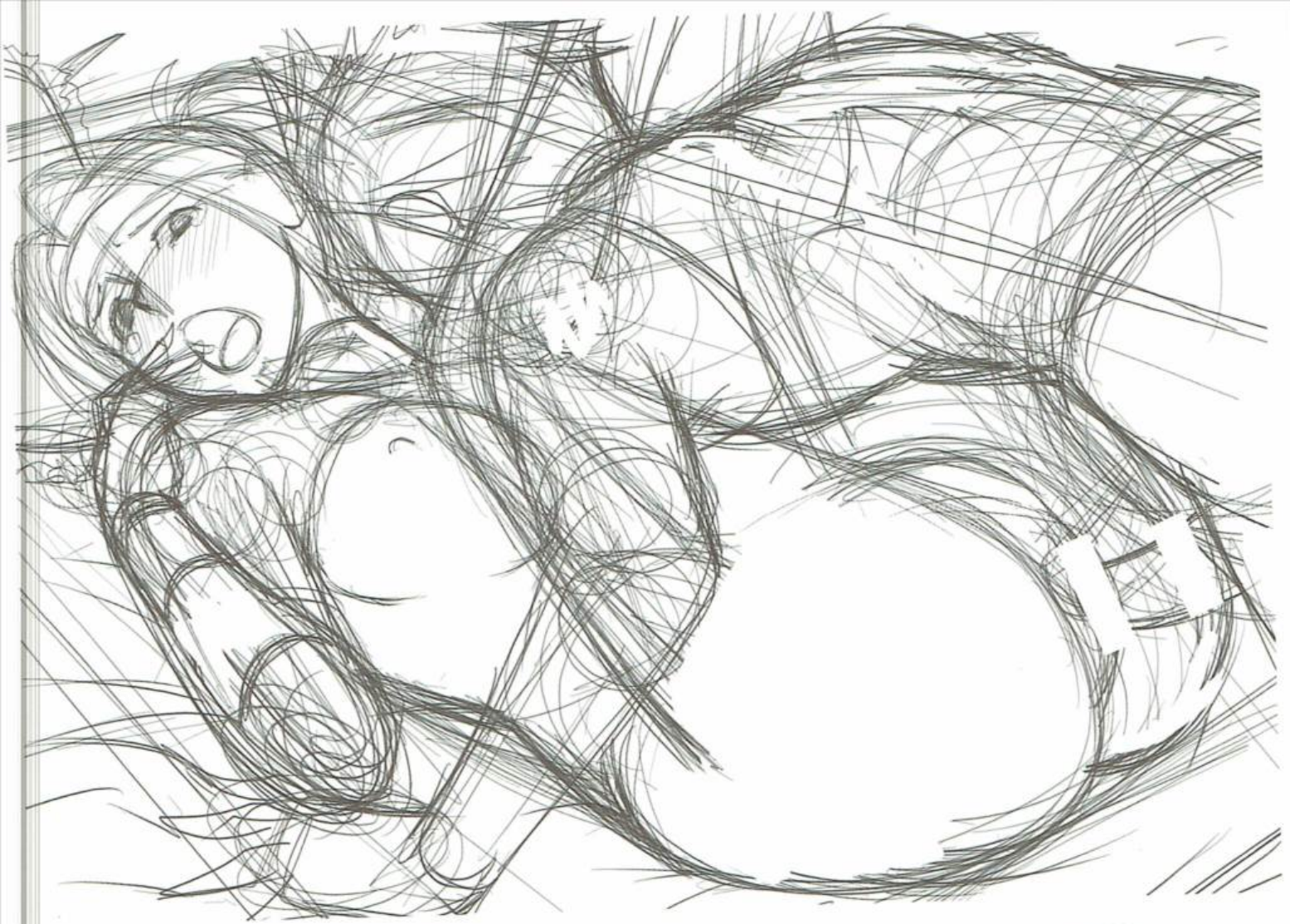
「…て 出ちゃうよお…」

今にして思えば
何故スカートが洗脳の際に僅かに
理性を残したのかがわかる

断続的に訪れる猛烈な便意を耐えつつも
洗脳によって抗えない性的快楽への衝動に
意識が飛びそうになっていた。

「ひふっ♡ 旦那さ…ま
ティファのオマンヨ
どうにかなっっちゃうう♡」





☆☆ ついにねんがんのけんじゃになったぞ☆☆

女賢者

De-but

心のまじり



転職前

ばふばふ

屈辱の下積み時代を経て
長年の夢だった「賢者」に
なった私は…
早速 冒険の仲間を探すべく
ルーイダの酒場へ
足を運ぶのでした

ドキ
ドキ
ね
ね

新人賢者の私の初めての冒険
期待に胸を踊らせながら
酒場の扉を開くと

そこで最初に遭遇
したのは…
屈強な戦士でも
神聖な僧侶でもなく

あつれ、
パニーちゃん
(源氏名)
じゃないの

雰囲気全然違うから
一瞬わかんなかった
けど…
その爆乳ですぐ
わかったよ!

転職した
んだ

おめでと

転職前(水商売)の
常連さん達でした

転職祝いに
決まってる
じゃ

まじい……

あはあ
ありがとうございます……
ございます

じゃあ
いこつか

えっえっ
え？ 何処へ

そういうと
酒場から少し離れた
安い宿屋へ

彼らが
私に対して

祝ってもらえるなどと
鶴呑みにして
ホイホイ付いて行った
私がバカでした

エロビッチな
パニーコスも
良かったけど

はわっ

ぽんっ

ナニかするって
行為は

こっちの
清纯派ビッチも
そそるね!

んんんっ

しっほ

さあさあさあ!
新人爆乳賢者さまに
いっぱいお祝い
あげちゃうか

つまるところ
えっちな事だけです

んむう
うううっ

しっほ

やっぱりこの娘の
バイズリは天下一だなく
お店辞めたって聞いて
ガツカリしたけど
また会えて良かったよ

ズル
ズル

パツ

ズル
ズル

ほんとほんとっ！
他の娘でも試したけど
ぜんっぜん気持よく
ならんもん！

ああ… だめっ
これ以上このえっちな
臭い嗅いでると

もう二度と帰る事
無いって思ってた
アノ時間に戻っちゃう

パツ

パツ

ちゅ
ちゅ

モ
ニ
ュ

モ
ニ
ュ

淫乱牝ウサギに
戻っちゃううう



オレサマ
賢者マンコ
いただきい

んふあ

おまんこ？
おまんこも
するのお！

ズン

ズン

ズン

だめえ
おまんこは
だめえ



賢者さま
こつちも
お願い！

オレッ
賢者さまの
おまんこで射精したい

おぼっ

ズン

んほお



ズン

ズン

賢者になっても
ビッチだから
すぐイッちやうのお

おまんこされると
賢者なのにおバカに
なっちゃうのおお

いぐう
いぐう

ズン

ズン

そろそろ
イキそう！

んぶっ

ちゅぽ

ちゅぽ

さあ バニーちゃん
否！ 賢者さまー！
いつものアレでシメて！
お願い！

本日はこのエロピッチ
牝うさマンコ改め
新米賢者バカマンコを
ご寵愛いただきありがとうございます
ございましたゆうう！！

びん

びん

またのご利用
お待ちしておりますましゅ
ううううう！！

びん

びん

こうして
念願だった
賢者での初陣は

モンスターと
戦う事はおろか
街から出る事
無く

男達の精液に塗れた
生臭い1日となりました

…早くこの街から
出なげや



『 T W C 』

発行日： 2016年8月14日
サークル： るきるきEXISS
著者： 文月 晦日
印刷： トム出版

連絡先： popjam99@hotmail.com
HP: <http://misoka.net/>

※ 本作品の無断転載を禁じます。

